

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2023年 11月 6日
留学先大学	コペンハーゲン大学 (日本語名) Københavns Universitet (現地言語名)
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している (以下に学部等名を記入) ※学部等名 (日本語) : 人文学部 (現地言語での名称) : Humanistiske <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他 :
留学期間	2023年8月ー2024年1月
明治大学の所属学部等	国際日本学部 (学部/学科/研究科/専攻等)
学年 (出発時の本学での学年)	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

荷物をどれほど持っていけるのか、航空会社によって異なるので確認しておく方が良いと思います。旅行に行きたいのであれば、小さなスーツケースが一つあると便利です。荷物に余裕があるのであれば、調味料を持っていくことをおすすめします。現地でも日本の調味料は基本手に入りますが、値段があまりにも高いからです。

II-1. 留学のための渡航前手続き (留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類 : ST1	申請先 : VFS デンマークビザ申請センター
ビザ取得所要日数 : 三週間程度 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用 : 2100kr 程度

1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

まず、現地大学から送られてくるビザ申請書類が必要になります。これは 20 ページほどで構成されており、すでに大学側が書くべき部分 (part1) は埋められて送られてきます。学生側は part2 と呼ばれる部分を自分で記入しなければなりません。また、入学許可証も必要になります。そして、パスポートの全ページのコピーも必要です。表紙や空白のページ、背表紙などすべてを含むので大変です。銀行の残高証明書も用意して下さい。これは留学期間の生活費や寮の家賃を賄える証明である必要があります。最後に、Case Order ID (後述します) を取得した際に支払った証明である領収書も忘れずに印刷して下さい。明治大学の在籍証明書もビザ申請の際に持参しましたが、これが必要であったのかは定かでないです (書類はまとめて提出したため)。これらの必要書類は紙媒体と PDF の両方で保持しておくことをお勧めします。

2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

五月ごろにコペンハーゲン大学からビザの申請書類が送られてきます。私たちは自分たちの情報をその書類に加える必要があります。そして、Case Order ID というものを取得します。これはビザ申請に必要な個人番号のようなものです。この番号を専用のホームページから取得し、ビザ申請の料金を支払います。領収書を印刷することを忘れないようにして下さい。その後、必要書類を揃えてビザセンターの予約を取ります。予約はかなり先しか取れないことも多いので、予約を取った後に書類を揃える順番でも良いと思います。その後、三週間から一か月半ほど経過したのち、ビザセンターから連絡を受けてもう一度同じ場所へと取りに行きます。これにて居住許可の申し込みは完了です。

3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

ビザセンターに直接行って生体認証などを行いました。質問のようなものはあまりありませんでした。指示に従えば15分で終わります。

4. ビザ取得に関して困った点・注意点

書類の提出はネット上でできるとも書いてありますが、どこからするのも分からずかなり難しいです。そのため、私は全ての書類を紙で持参してビザセンターに提出しました。受け取ってもらえるか不安でしたが、これで大丈夫なようです。同じように紙で提出した友人もいるので、不安であればすべて印刷することをお勧めします。

Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）**その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）**

現金はほとんど必要ありません。しかし、現地のATMからお金を引き出すことがうまくできないという話も聞くので、何らかの形で少量の現金を用意しておくこともいいと思います。日本円のまま持っていく、必要な時に現地で両替することも可能です。

Ⅲ. 現地到着後のながれ**1. 到着時の様子**

利用航空会社	エミレーツ航空				
航空券手配方法	エミレーツ航空の公式サイト 航空券情報等があれば記入			※利用した旅行社・旅行サイト、格安	
大学最寄空港名	コペンハーゲン空港	現地到着時刻	13:15		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	20分程度				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等
空港からメトロが出ており、これで中心部とキャンパスへ行くことができます。チケットは
駅の券売機で購入することができますが、クレジットカードのみの支払いです。市内であればゾーン1のチ
ケットで十分だと思います。

大学到着日 8月2日15時頃

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。	
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他 ()
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (個人部屋があり、キッチンとバスルームは四人で共用)
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他 ()
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他 ()
住居の申込み手順	Housing Foundation という団体からメールが届き、その指示に従って手続きを進めます。 寮の予約自体は六月半ばごろに始まりました。		

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

Housing Foundation のホームページから寮の予約を行います。留学生全員が同じタイミングで予約を開始するので、部屋は争奪戦です。予約が開始する日に予定は入れないようにしてください。時間通りにアクセスしたとしても数時間はホームページに入れなことを覚悟しておいてください。私の場合は1500人ほど待ち人数があり、5時間ほど待ったと思います。また、今回の予約では向こうのシステムトラブルにより予約開始が翌日に延期されました。この辺りの日程はなるべく柔軟に動けるようにすることをお勧めします。部屋を確保したら、確認のメールが届きます。これが重要なので見逃さないようにしてください。ここには契約書が添付されており、三日以内にデジタルの署名を書いて送らなければ部屋の契約は破棄されてしまいます。私はこのメールを完全に見逃しており、一度部屋を失う事となりました。

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	8月30日、31日
参加必須ですか？	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料（金額： ）
内容の様子は？	学校全般のこと、コペンハーゲン全般のことについて説明があったあと、アイスブレイクがありました。今回のオリエンテーションでは他の留学生たちと共にグループを組み、最も遠くまで飛ぶ紙飛行機を作るコンテストが行われました。
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月7日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？	
現地に着いたら、CPR ナンバーの申請をする必要があります。インターナショナルハウスという場所に行き、ビザや寮の契約書、パスポートなどを提示します。手続きが終わると、二週間から三週間ほどで寮のポストにCPRカードと保険証のようなカードが二枚届きます。	
2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
特にありません。	
3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
日本の口座を使い続けたので、現地で口座は開設していません。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
購入していません。	
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に（5月10日頃） <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）	
<input type="checkbox"/> 到着後に（ ）月 日頃） <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）	
登録時に留学生として優先されることはありましたか？	
<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった	
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	
オンライン上で履修登録を行いました。定員がある授業には抽選が行われ、それにより落ちてしまった人は新たな授業を探す必要がありました。	
2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	
現地に到着した後も、授業変更の期間が設けられていたため変更は可能なようです。幸い、私は希望通りに履修出来たため変更はしていません。	

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00					起床		
9:00							起床
10:00	起床	起床	起床	起床	JAP, Introduction to Japans History, Culture, and Society A		友達と遊ぶ
11:00					↓		↓
12:00			図書館に行く		昼食		↓
13:00		予習	課題	DCC Danish Culture Course		起床	↓
14:00	課題	↓	↓	↓		自由に時間 を使います	↓
15:00	↓	↓	↓	Japanese cafe		↓	↓
16:00	↓	Architecture and Urban design	時々 Korean Cafe	↓		↓	↓
17:00	↓	↓	↓	↓		↓	↓
18:00			↓	↓		↓	↓
19:00		帰宅	帰宅	帰宅	パーティー		↓
20:00				夕食	↓		
21:00					↓		
22:00					↓		
23:00				予習	↓		
24:00				↓	↓		

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

授業の数自体は少ないですが、予習と課題は大変な時があります。最終レポートは15ページほど書かなければならないものもあり、余裕を持った準備が必要になります。私が履修している授業は講義形式のものが多いですが、授業内でディスカッションが設けられることが多々あります。

宿舎について、私の住んでいる寮はかなり家賃が安い部類に入ります。一見するときれいな建物なのですが、住んでみるとあらゆるものが壊れていることに気が付きます。どの部屋も何らかの設備が欠落していることが多く、私の部屋では電子レンジが壊れていました。また、エレベーターも壊れたりしたのですが、Housing Foundationはあまり迅速には動いてくれないので不満を持つこともあるかもしれません。しかし、設備面を除けばかなり楽しい環境ではあります。寮主催のパーティーが開催されたり、ルームメイトと一緒にご飯を食べたり、人との関わりは絶えない場所となっています。

コペンハーゲンでは物価が非常に高いことを除けばかなり住みやすい街です。交通機関は24時間動いており、治安も必要以上に心配する必要はありません。IKEAや無印良品など馴染みのある店も揃っているので、必要なものは手に入りやすいと思います。水道水は飲めますが、硬水なので人によっては受け付けられないかもしれません。夏の気候はとても過ごしやすいですが、冬は雪が積もって日照時間もかなり短くなるので気分が落ち込みやすくなると思います。コペンハーゲンは街自体が小さく、多くの方は自転車で行動しています。自転車専用レーンも多く、快適に移動が出来るので私も自転車を借りています。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

北欧の暮らしを体験してみたい人にとってはとても良い環境だと思います。現地で生活してみて、人々が幸せそうに生活しているのが目に見えて伝わってきます。ヨーロッパの歴史的な部分と北欧の先進的な部分が融合した非常に面白い街となっており、あらゆる側面を感じる事が出来ます。コペンハーゲン大学に限りませんが、留学をしていると日本のことについて尋ねられる機会が多くなります。そのため、政治やアニメなど、日本のあらゆることについて理解を深めることをお勧めします。また、留学において情報がいかに重要かが分かりました。留学をする際は、あらかじめ不安に思っていることについて調べ、解決しておくことが良いと思います。

